

各 位

上 場 会 社 名 四国電力株式会社

代 表 者 取締役社長 社長執行役員 長井 啓介

(コード番号 9507、東証プライム市場)

問 合 せ 先 経理部管理グループリーダー 松尾 寛

(TEL 087 - 821 - 5061)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

2022 年 10 月 28 日に公表した 2023 年 3 月期通期の連結業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

● 連結業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日~2023年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 855, 000	百万円 △45, 000	百万円 △30,000	百万円 △25, 000	円 銭 △121. 00
今 回 修 正 予 想 (B)	830,000	△18,000	△27, 000	△27, 000	△131. 00
増 減 額 (B - A)	△25 , 000	27, 000	3,000	△ 2,000	
増 減 率 (%)	△2.9	-	_	_	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	641, 948	△13, 517	△12, 114	△6, 262	△30. 44

修正の理由及び通期連結業績予想に関する定性的情報

(修正の理由)

燃料価格の低下に伴い営業損失が減少することや、海外事業投資にかかる損失を営業外費用に計上することなどから、上記のとおり修正いたします。

(通期連結業績予想に関する定性的情報)

売上高は、燃料価格の低下に伴う卸販売収入の減などにより、前回公表値に比べ、250 億円減少の 8,300 億円 と予想しています。

営業利益は、燃料価格の低下に伴う需給関連収支の好転により、前回公表値に比べ、270億円好転の△180億円と予想しています。

経常利益は、営業利益が好転する一方で、海外事業投資にかかる損失を営業外費用に計上することなどから、 前回公表値に比べ、30億円好転の△270億円と予想しています。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前回公表値に比べ、20億円悪化の△270億円と予想しています。

- ※ 業績予想数値を算出する際に使用した前提諸元につきましては、別紙をご参照ください。
- ※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○前提諸元(通期)

(億 kWh)

	今回公表 (A)	前回公表 (B)	差 (A-B)
小 売 販 売	235.0	232. 4	2. 6
卸 販 売	93. 6	98. 9	△5. 3
総販売電力量	328.6	331.3	△2.7

		今回公表	前回公表	差			
					(A)	(B)	(A-B)
石	炭	С	Ι	F (\$/t)	(380) 360	(430) 385	(△50) △25
原	油	С	I	F (\$/b)	(95) 105	(95) 105	(-) -
為	替	レ	Ţ	ト (円/\$)	(137) 135	(145) 139	(△ 8) △ 4

()内は下期